

各合唱団 様

埼玉県合唱連盟 理事長 小野瀬 照夫

## SAITAMA コーラスワークショップ2016のご案内

向春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本年度の SAITAMA コーラスワークショップ2016は、昨年と同じく合唱祭と同時・同会場にて行い、各イベント相互を通いやすく「ワークショップ」の色彩を出しての開催となります。

講座の内容は、全日本合唱コンクール・NHK 全国学校音楽コンクールへのアプローチをはじめ、ご好評を頂いております発声講座・BarberShop 講座の計4つです。

下記の要項をよくご覧の上、多くの方のお申込みをお待ちしております。

### 記

- ★日 時 平成28年6月11日(土)  
講座 A・B: 受付開始13:00 講習13:30~15:00(成果発表15:20~15:40)  
講座 C・D: 受付開始16:00 講習16:30~18:00(成果発表18:20~18:40)  
\*成果発表の時間は合唱祭の進行により前後する場合あり
- ★会 場 さいたま市文化センター小ホール・多目的ホール  
〒336-0024 さいたま市南区根岸1-7-1 電話 048-866-3171  
(JR 京浜東北線・武蔵野線「南浦和駅」西口より徒歩10分)
- ★講 師 粕谷宏美先生・仲光 甫先生・佐々木典子先生
- ★受 講 料 参加者1名につき 中学生以下 600円 高校生 900円 大学・一般 1,200円  
(聴講のみも同額、上記の受講料で講座をいくつ受講しても構いません)
- ★受講資格 どなたでも受講できます。
- ★受講申込 受講申込書にご記入の上、郵送・FAX・Eメールで事務局までお申し込みください。  
到着後、受講証と受講料払込票(郵便振替用紙)をお送りいたします。
- ★申込締切 なるべく多くの方にご参加いただきたいので直前まで受講申込は受付いたしますが、  
**5月26日(木)**までにお申込みいただければ、郵送にて受講証・払込票をお送りいたします。  
この日を過ぎた場合は事務局までご連絡ください。  
当日でも受け付けますが、定員になり次第締め切らせていただきます。  
(小ホール340名・多目的ホール120名)
- ★埼玉県合唱祭

同日さいたま市文化センター大ホールでは、埼玉県合唱祭を開催致します。入場無料ですので、併せてご来場いただき、お楽しみください(各開演時間はあくまでも目安です)。

第1部 10:30~13:10 第2部 13:50~16:25 第3部 17:00~19:20

お問い合わせ・受講申込 埼玉県合唱連盟 事務局 (水・金 10:00~18:00)

〒330-8557 さいたま市浦和区常盤 4-12-13 朝日新聞さいたま総局内

TEL 048-824-8161

FAX 048-831-5310

E-mail scl@sage.ocn.ne.jp

★タイムスケジュール

		講習内容	
13:00～	講座 A・B 受付 (小ホールホワイエ)		
	小ホール	多目的ホール	
13:30～15:00	<b>講座A</b> NHK学校音楽コンクール 中学校の部課題曲へのアプローチ 曲目「結-ゆい-」 (女声・混声三部合唱版)  内容:中学生の受講者が集まり、女声・混声どちらもレッスンを受けます。聴講のみの受講もOKです。  講師:粕谷宏美先生	<b>講座B</b> 男声のための BarberShop 講座 曲目「Sound Celebration」(男声四部合唱)  内容:男声の受講者が集まり、発声のレッスンおよび「Sound Celebration」を歌唱するにあたっての発声アドバイスを受けます。聴講のみまたは女性の聴講も OK です。  講師:仲光 甫先生	
15:20～15:40	(大ホール・埼玉県合唱祭第2部)ステージにて講座 A・B の成果発表		
15:40	講座 A・B 終了		
16:00～	講座 C・D 受付 (小ホールホワイエ)		
16:30～18:00	<b>講座 C</b> 全日本合唱コンクール 課題曲へのアプローチ 曲目「G2 Szép könyörgés」(混声四部) モデル合唱団:混声合唱団川越牧声会  内容:演奏のポイントや指導方法について聴講する講座です。モデル合唱団による演奏を聴くことができます。聴講のみとなります。 講師:粕谷宏美先生	<b>講座 D</b> 女声発声講習 曲目「アヴェ・マリア」2曲 グノー 作曲(女声二部合唱) カッチーニ 作曲(女声三部合唱) 内容:女声の受講者が集まり、発声のレッスンおよび受講曲目を歌唱するにあたっての発声アドバイスを受けます。聴講のみの受講も OK です。  講師:佐々木典子先生	
18:20～18:40	(大ホール・埼玉県合唱祭第3部)ステージにて講座 C・D の成果発表		
18:40	講座 C・D 終了		

BarberShop とは

アメリカで禁酒令が言い渡された 1940 年代に娯楽を求めた人たちが Bar が禁止なら Barber に行こうと小洒落て集いだした。そこで洗練されたアカペラストایلが BarberShop である。特長としては 7th 和音を多用した和音進行や、楽曲終盤でパートが一つロングトーンを伸ばし解決までの複雑な展開を楽しむ“タグ”といったものが際立つ。メロディをリードというパートが歌い、ベースが基音を、テナーが倍音を、バリトンが和音のパーツになる音を担当することが多い。その役割から、リードは流暢なメロディラインを、テナーはかなりの高音を、ベースはドラムパートのようなモノまで、そしてバリトンは“garbage part (クズパート)”と呼ばれる程の意味不明な音階や跳躍を要求される。

BarberShop とは編曲スタイルの一つなので、黒人霊歌や Sea Chanties, ジャズナンバーなどもこのスタイルに編曲されている。有名な編曲家としては David Wright などが挙げられる。残念ながら日本語曲の BarberShop スタイル編曲はごく少ない現状である。

★楽 譜

	曲集等の名	備 考
講座A	NHK全国学校音楽コンクール 中学校の部 課題曲「結-ゆい-」(女声・混声三部) 作詩・作曲 miwa 編曲 佐藤賢太郎 248 円	NHK出版より発売されておりますので、出版サイト・楽器店等より各自ご購入ください。
講座B	「Sound Celebration」Tom Gentry arr. 250 円	4月以降、埼玉県合唱連盟事務局にございますので、ご希望の方は事務局までお申し込みください。
講座C	合唱名曲シリーズ No.45 (平成 28 年度全日本合唱コンクール課題曲集) 1,030 円	埼玉県合唱連盟事務局にございますので、ご希望の方は事務局までお申し込みください。
講座 D	女声／同声合唱による アヴェ・マリア 江上孝則 編 音楽の友社 1,512 円	出版サイト・楽器店等より各自ご購入ください。 柏屋楽器で埼玉県合唱連盟加盟団体向け会員カード提示にて1割引で購入できます。

※コピー楽譜は禁じられております。必ず受講人数分ご購入ください。

★講師プロフィール (五十音順・敬称略)

かすやひろみ  
粕谷宏美(合唱指揮者)

東邦音楽大学教授・武蔵野音楽大学非常勤講師・他指導する各合唱団「高校・一般・職場・おかあさん」を、それぞれ全日本合唱コンクール全国大会へ導く。2001 年にはドイツ「バーデンバーデン管弦楽団」の客演指揮者を務める。現在、各県合唱コンクール審査や講習会の講師に招かれている。2016 年 7 月に日本で開催される「国際合唱祭“奏”2016東京」の音楽監督及び運営委員長を務める。

さ さ き の り こ  
佐々木典子(ソプラノ)

武蔵野音楽大学卒業後、ザルツブルクのモーツァルテウム芸術大学オペラ科を首席で修了。その後、ウィーン国立歌劇場オペラ研修所を経て、同歌劇場にソリストとして本契約する。ウィーン国立歌劇日本公演、夏期並びに復活祭のザルツブルク音楽祭のオペラ公演に出演。ウィーンを始めヨーロッパ各地の劇場で数多く出演の他、マーラー「交響曲4番」、「子供の不思議な角笛」、オネゲル「火刑台のジャンヌ・ダルク」、シュトラウス「四つの最後の歌」など、コンサートにも多数出演。帰国後は二期会、数々の団体で「魔笛」パミーナ、「コジ・ファン・トゥッテ」フィオリディージ、「真夏の夜の夢」ヘレナ、「こうもり」ロザリンデ、「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ニュルンベルクのマイスタージンガー」エファ、「タンホイザー」エリザベートなど、主役には不可欠な存在としての地位を確立。また特に R・シュトラウスの作品は重要な位置をしめ、「ばらの騎士」元帥夫人、「ダナエの愛」ダナエ、「ダフネ」ダフネ、「ナクソス島のアリアドネ」プリマドンナ、アリアドネ、「カプリッチョ」伯爵令嬢、など多数出演し、卓越した音楽性と表現力は、世界的巨匠をはじめとする共演者からも常に尊敬と信頼の対象とされている。

NHK ニューイヤーコンサート、NHK クラシック倶楽部等の出演。

CD オール R・シュトラウスのプログラム「四つの最後の歌」。

熊本市女性賞、第2回ホテルオークラ音楽賞受賞。東燃ゼネラル音楽賞洋楽部門本賞受賞。

東京藝術大学音楽学部教授。東京二期会会員。

なかみつ はじめ  
仲光 甫 (ヴォーカリスト/ jammin'Zeb のメンバー )

1982年、横浜生まれ。

現在、男声4人によるヴォーカル・グループ“jammin' Zeb(ジャミン・ゼブ)”に所属する。ステージネームである“Steve”は、父親が日系アメリカ人の家庭に生まれたため、そこで付けられたミドルネームに由来する。2006年に活動を開始し、翌年10月ビクター・エンターテインメントよりアルバム“Smile”でデビュー。以降継続して作品を発表するほか、国内外でのパフォーマンスなど精力的に活動中。2008年東京ドームで行われたメジャーリーグ開幕戦や、昨年5月東京競馬場で開催された第82回日本ダービーでの国歌演奏も大きな話題になるなど、各種イベントやメディアへの出演も幅広く行っている。今年6月15日にはニューアルバムがリリース予定である。大学在学中に、慶應義塾ワグネル・ソサイエティー男声合唱団において2003年度学生指揮者を務めた。同年に行われた第3回はこね学生音楽祭では、ワグネル有志で結成したアンサンブル“ACT”を指揮し最優秀賞を受賞した。以来、声種やジャンルを問わず数々のコーラスを指導・指揮する一方で、アメリカを発祥とする合唱のスタイル“Barbershop Harmony(バーバーショップ・ハーモニー)”の、日本での普及・振興にもつとめている。